

2 家庭・学校・地域で省エネ・自然エネルギー・SDGS ～お話し、体験、ワークショップ～



団体名：特定非営利活動法人ソフトエネルギープロジェクト

講座対象者	■小学生 ■中学生 ■高校生 ■大学生 ■地域一般
対応可能曜日	■平日 ■休日 □その他（ 曜日のみ）
対応可能時間	9時00分から21時00分までの間
講座実施方法	■対面講座 → ■講義 ■工作・実験 ■グループワーク ■見学・体験 ■オンライン講座 → ■講義 □工作・実験 ■グループワーク ■見学・体験
講座実施時間	60分～180分
実施条件、 必要な準備等	・対応可能人数；学校（20名～150名前後）、市民（30名～数百名） ・対面講座；講義で使用するのでパソコン、プロジェクター、スクリーンを準備願います ・体験は校庭等の屋外が原則ですが、雨天の場合は体育館等の屋内でも可能です

内 容	
<p>1. 講座の流れ 地球温暖化と学校や家庭でできる事（お話し・ワークショップ）⇒自然エネ・省エネ体験 ⇒ 質問・感想</p> <p>2. 講座のお勧めポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「私たちが出来る事」は横浜市や国連の「個人でできる10の行動」やSDGsについてお話しや希望によりワークショップ実施。 ・体験コーナー→ 太陽光発電パネル搭載NEO号やソーラー電気自動車試乗で自然エネルギー体験、手回し発電で電車を走らせる体験、測定器使ってLED電球や希望の家電機器の消費電力測定体験実施 ・工作教室（ソーラークッカー、簡単モーター、分光器）で脱炭素を楽しく体験 <p>3. 楽しく学べる工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ソーラー電気自動車に試乗、手回し発電で電車を運転、省エネコーナーではLED照明やスマホ、パソコンゲーム機等の消費電力測定。多数の太陽光発電グッズ等、楽しい体験コーナーでは自由に触れて脱炭素や個人で出来る事を学びます。 ・屋根にソーラーパネル、車体に蓄電池を取付けたNEO号で二酸化炭素の削減と災害時の電源等についても学びます。 ・ソーラークッカーでウインナーを焼く等太陽の熱利用体験。 <p>4. 学びのポイント</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 地球温暖化を自分たちの問題と捉えて、自ら考え、行動するきっかけとします。 (2) 家庭から排出される二酸化炭素の多い横浜で「個人や学校でできる10の行動」を体験学習。 (3) 体験コーナーのソーラーグッズ、手回し発電等の「教材」に触れ、電気、光など科学への関心を高めます。 	 

①この出前講座に関連する教科書の主な項目	小学校	3～6年生（総合的学習の時間）環境 4年生（社会）くらしと電気（選択） 5年生（社会）工業やくらしを支える資源・エネルギー 6年生（社会）地球規模の課題の解決と国際協力
②主に関連のあるSDGsのゴール	 	